

大阪学芸中等教育学校 「学問探究団 RYS」 活動レポート

episode1 「海底に沈む『未来』を照らし出せ！」 京都大学工学部 進路指導部

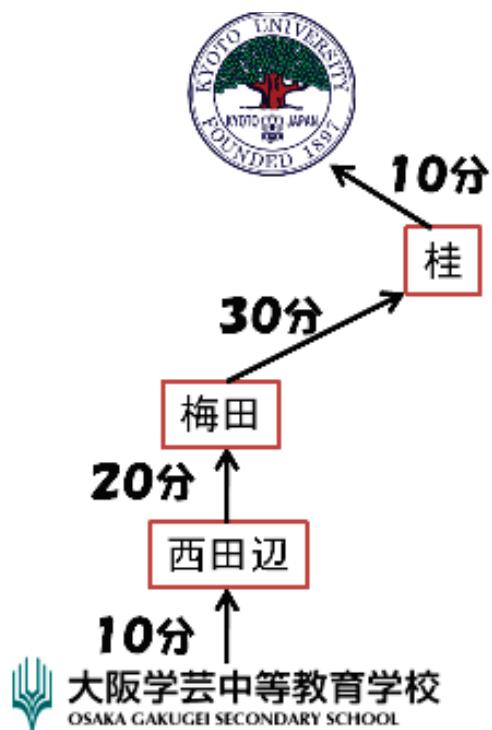
関連タグ [科学](#) [行ってみた](#) [京都大学](#) [メタンハイドレート](#) [RYS](#) [論より証拠](#) [良本完爾](#)
[野村瑞貴](#) [カップラーメン](#)

12月2日（土）期末試験最終日、学問探求団 RYS の団員17名は、京都大学へ行きました。

京都大学といえば・・・



このように時計台と楠木が有名ですよね。ですが、私たちが今回行ったのは京都大学桂キャンパスでした。



期末試験終了後、開放感に満ち溢れた私たちはすぐさま京都大学へ向かいました。

待ち時間も含め1時間30分で京都大学桂キャンパスに到着しました。

到着するとすぐに准教授の先生が出迎えてくれました。



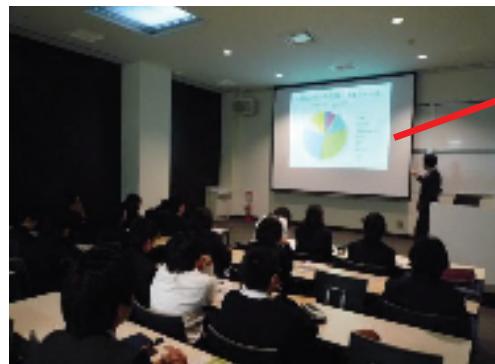
京都大学 工学研究科

社会基盤工学専攻

准教授 後藤忠徳先生

大阪学芸中等教育学校
進路指導部長 良本完爾先生

学内の案内後、ホールにて講義を受けました。



学科紹介など

メタンハイドレート
について



メタンハイドレートは新エネルギーとして現在注目されており、日本近郊の海底にたくさんあることがわかっています。そして、その性質、採取方法などが研究課題として挙げられており、今回お世話になった後藤先生の所属する研究室で、それらの研究を行っておられるのです。

続いて研究施設の紹介です。



構造系研究施設です。

主にコンクリートの強度などについて
研究しています。



恒温室です。

常に同じ温湿度に保たれ、実験条件を
定めることができます。

鉄筋コンクリートの破壊強度実験に
ついて説明を受けています。
セメント、水、粗骨材、細骨材、ま
た鉄筋の組み合わせにより強度は全
然異なります。



シミュレーショ
ン装置による地
盤の動きについ
ての研究



超音波による目標物の位置の発見
方法についての研究



最後にもう一度ホールにて他のエネルギー資源についての講義を受けました。地熱発電、風力発電など様々なエネルギー源は存在します。それらの効率的な利用方法を研究することがこれからの世の中に役立っていくということがわかりました。



団員たちの感想

- ・普段見れない京都大学の中を見学できてよかったです。
- ・京大の人は気難しい人が多いと思っていたけど、ユーモアのある人だと思った。
- ・話を聞くだけじゃなく実験もできてよかったです。
- ・将来こんな研究をしてみたい。
- ・大学の研究室を生で見られてよかったです。
- ・大学院生が食べていたカップラーメンを食べたい。
- ・メタンハイドレートを大量に取り出せる研究がすごいと思った。
- ・景観を考慮して建物を設計しているのが京都らしいと思った。
- ・とてもためになった。また参加したいです。

